

中国情報（WTO/FTA・貿易・安全・その他）

2008年1月11日号

目次

◎2007年12月大豆市場観測情報

【中国農業部】

◎2007年1～11月における農産物輸出入貿易

【中国農業部】

◎2007年12月大豆市場観測情報

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2007年12月における大豆市場の観測情報について発表した。その概要は以下のとおりである。

1 全国の大豆生産は減少、生産コストは増加の見込み

2007年の全国の大豆総生産量は、生産資材価格の上昇による大豆生産コストの増加の影響を受け、前年割れと予測されている。国家発展改革委員会の調査によると、2007年の大豆主産地の1畝（畝（ム一）＝15分の1ヘクタール）当たりの総コストは280.87円で、前年に比べ13.34元（5%）増となった。

2 1～11月の大豆輸入は増加、大豆油輸入の増加幅は比較的大

圧搾収益が好調であることに加え、政府の大豆輸入関税の低減措置などもあり、2007年11月の大豆輸入量は、前年同月比42.8%増の335.2万トンとなった。同年1～11月の大豆輸入量は、前年同期比7.9%増の2,789万トンとなった。また、同期の大豆輸出量は23.1%増の41.7万トン、大豆油輸入量は倍増の256万トン、大豆油輸出量は41.6%減の6.2万トン、

大豆粕輸出量は1.4倍増の81.3万トン、大豆粕輸入量は87.3%減の8.5万トンとなった。

3 世界の大豆需給は逼迫、国際大豆価格は引き続き上昇

米国農務省（USDA）の予測によると、2007/08年度の世界の大豆生産量は、前年度比5.9%減の2.21億トンと見積もられている。同じく消費量は4.5%増の2.35億トン、期末在庫量は22.6%減の4,732万トンとみられ、世界の大豆需給はひっ迫が見込まれている。2007年12月の国際大豆価格は引き続き上昇した。12月25日の米国シカゴ取引所における1月の大豆先物価格指数は1トン当たり433.8ドルで、前月比7.3%高、前年同月比79.1%高となった。同じく大豆油は1,047.7ドルで、前月比1.7%高、前年同月比70.0%高となった。大豆粕は362.9ドルで、前月比12.7%高、前年同月比76.1%となった。

4 国内の大豆生産量と需要量の差は拡大するも、価格上昇幅は鈍化

国産大豆が減産する一方、需要の増加が続いていることから、今年度の国内大豆生産量と需要量の差は引き続き拡大した。輸入大豆の国内港到着量の増加に伴い、12月の国産大豆価格の上昇幅は鈍化し、大豆粕価格はやや下落した。12月下旬の黒龍江省の搾油用大豆の買付価格は1トン当たり4,288円で、前月比0.6%高となった。山東省の4級大豆油の工場出荷価格は10,350円で、同0.5%高となった。また、山東省の中等大豆粕の工場出荷価格は3,747円で、同3.8%安となった。

これにより、12月下旬の山東省の輸入大豆の通関渡し価格（Duty Paid：CIF＋関税等）は、当地の国産大豆の仕入価格に比べ、1トン当たり300元前後高かった。

◎2007年1～11月における農産物輸出入貿易

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2007年1～11月における農産物輸出入貿易の実績を公表した。以下は、その概要である。

— 2007年1～11月の中国農産物輸出入貿易は輸出入額ともに増加。輸出額に比べ輸入額が大幅に増加し、貿易赤字額が拡大—

1～11月の中国農産物輸出入貿易の総額は696.2億ドル、前年比21.7%増となった。そのうち、輸出額は329.2億ドル、前年比17.0%増、輸入額は367.0億ドル、前年比26.2%増と、農産物貿易赤字額37.8億ドルと前年の3倍となった。

1 穀類 輸出は増、輸入は減

1～11月の穀類の輸出は920.2万トン、前年比77.6%増、輸入は144.1万トン、前年比56.6%減、穀類の純輸出量は77.6万トンと前年の3.2倍となった。

(1) 米製品

輸出は116.2万トン、前年比7.3%増、輸入は41.6万トン、前年比34.2%減、純輸出は74.6万トンと前年比65.2%増となった。

米製品輸出入貿易のうち、米が輸出入貿易の太宗を占め、輸出の97.2%、輸入の96.4%を占めた。

(2) トウモロコシ製品

輸出は487.4万トン、前年比85.1%増、輸入は2.34万トン、純輸出は485.0万トン、前年比88.8%増となった。

(3) 小麦製品

輸出は267.8万トン、前年の1.14倍、輸入は9.9万トン、前年比83.6%減、純輸出は258.0万トン、前年の4.7倍となった。

(4) 大麦製品

輸入は88.4万トン、前年比55.4%減となった。

2 食用油実 は輸出入ともに増加、食用植物油は輸出減、輸入増

(1) 食用油実

輸出は111.2万トン、前年比4.9%増、輸入は2,889.1万トン、前年比7.9%増、そのうち、大豆の輸出が41.7万トン、前年比23.1%増、輸入が2,789.2万トン、前年比7.9%増となった。

(2) 食用植物油

輸出は14.7万トン、前年比60.7%減、輸入は772.3万トン、前年比28.5%増となった。そのうち、大豆油輸出が6.2万トン、前年比41.6%減、輸入は255.9万トン、前年比9.9%増となった。また、菜種油の輸出が2.1万トン、前年比84.4%減、輸入は33.9万トン、前年の7.6倍と増加し、パーム油の輸入が472.4万トン、前年比1.2%増となった。

3 綿 輸入量減、砂糖 輸出入ともに減、野菜 輸出増、果物 輸出入量ともに増

(1) 綿

輸出は2.22万トン、前年比60.7%増、輸入は228.6万トン、前年比35.7%減となった。

(2) 砂糖

輸出は10.7万トン、前年比28.2%減、輸入は114.9万トン、前年比5.0%減となった。

(3) 野菜

輸出量は736.6万トン、前年比10.2%増、輸出金額は55.8億ドル、前年比13.5%増、輸入量は9.2万トン、前年比16.2%減、輸入金額は1.0億ドル、前年比18.4%増となっ

た。

(4) 果物

輸出量は422.4万トン、前年比31.0%増、輸出金額は32.4億ドル、前年比51.2%増、輸入量は123.0万トン、前年比6.3%増、輸入金額は8.6億ドル、前年比24.7%増となった。

4 畜産物の貿易赤字2.1倍、水産物の貿易黒字2.5%減少

(1) 畜産物

輸出金額は36.5億ドル、前年比7.2%増、輸入金額は58.2億ドル、前年比41.9%増となり、貿易赤字は21.8億ドル、前年の2.1倍となった。

その内、豚由来の製品は、輸出金額が8.3億ドル、前年比7.7%減、輸入金額が4.1億ドル、前年の1.9倍となった。

家禽製品は、輸出金額が9.6億ドル、前年比12.8%増、輸入金額が8.8億ドル、前年の1.1倍となった。

(2) 水産物

輸出金額は87.2億ドル、前年比4.0%増、輸入金額は43.9億ドル、前年比11.2%増となり、貿易黒字は43.3億ドル、前年比2.5%減となった。

注：

1. 米製品：米、米粉、粳と種子用粳
2. トウモロコシ製品：トウモロコシ、トウモロコシビーフン、加工用トウモロコシと種子用トウモロコシ
3. 小麦製品：小麦、小麦粉と種子用小麦
4. 大麦製品：大麦、加工用大麦と種子用大麦
5. 豚由来の製品：生体、加工用豚肉、種豚、豚肉、内臓肉
6. 家禽製品：加工用家禽、生体、家禽肉及び内臓肉、種家禽
7. 水産物：のり、クルマエビ、活魚、加工用魚類、その他水産物、わかめ、飼料用魚粉、生鮮・冷凍魚、真珠、スルメイカ